



料金別納

ゆうメール



YUBIKIRI Communication

ゆびきり通信 2020年 新春号

## より広く、より高く、そして挑戦的であれ！

この文言は、新たな元号・令和を考案されたとされる万葉集研究の第一人者である国文学者の中西進氏が、令和の時代を生き抜くための指標として語られた至言です。これからの時代に、広汎な視野に立ち、一つの枠に収まらず更に高みを目指す挑戦のチカラの必要性が一層重要に。2020年の幕開けに際し、「多様性の調和」という理念のもとに、すべてに挑戦、すべてに応戦してまいります。皆様との誠実な草の根対話で約束を守り果たすゆびきり政治をモットーに地域を走ります。本年もどうかよろしく願いいたします。



## 「誰一人取り残さない」京都市が全国1位のSDGs先進都市に！

国連で採択されたSDGs(2030年までの持続可能な開発目標)の「誰一人取り残さない」という行動理念に基づく取組みが加速しています。昨年には、全国815都市を対象にした持続可能なまちづくりの先進度調査結果において京都市が総合評価で第1位に。

これは、「経済」「社会」「環境」のバランスが取れた発展を目指す京都市の取組みが評価されたものです。本格的な人口減少社会に直面する今、持続可能なまちづくりの具体化が迫られています。「誰一人取り残さない」との理念と行動は、団体や組織だけでなくすべての人の心と行動の中に、息づくものでなくてはならないものです。その主役こそ、市民であり地域です。

京都市会議員 **大道 義知** 〒601-8205 京都市南区久世殿城町207番地12  
TEL:075-921-3172 FAX:075-320-1670

大道よしもとブログ ゆびきり政治

<http://yubikiri.net>

メールアドレス: [yubikiri@hh.ijj4u.or.jp](mailto:yubikiri@hh.ijj4u.or.jp)



「誰一人取り残さない、持続可能な開発目標(SDGs)」

## 2020年度予算要望 門川京都市長に公明市議団が要望書を提出

公明市議団は、令和2年度の京都市予算編成に際し、人口減少社会に対応する安定的な社会保障の確立や、近年多発する自然災害への対策強化、持続可能なまちづくりの具体化等を求める55の重点項目を含む192項目の要望を門川市長に提出し予算に反映するよう求めました。(2019.11.29)



## 夜間中学の充実! 多様な教育機会の確保のために…!

昨年9月議会の本会議に登壇し、「誰一人取り残さない」というSDGsの理念を踏まえ、生活事情により義務教育を十分に学べなかった人や、不登校生徒の学び直し、さらに日本で働く外国籍児童の日本語教育等、**多様な学びの場である夜間中学の入学要件緩和**を求め、誰もが学べる教育機会確保の重要性を訴えたことにより、**令和2年度の入学から京都市内で勤務する府下・他府県の方も対象に。**



## 動物愛護の推進! 多頭飼育問題や動物虐待の対策強化を!



昨年6月の**改正動物愛護法**の施行を踏まえ、5年を経過する**京都市マナー条例の見直し**を視野に入れ、近年課題が顕著になってきている**多頭飼育・野良猫・特定動物飼育問題や動物虐待**への対策強化を求めるとともに、**まち猫支援事業やマイクロチップ装着事業の一層の推進**を図るなど、動物愛護先進都市の構築に向けて取り組むよう訴えました。

## “若者と文化芸術のまちづくり” 地域のチカラと協働で!

京都駅東南部エリア(鴨川～竹田街道～九条通り～八条通りで囲まれた地域)において、人口減少と高齢化を克服し、まちの活性化を創造するため、**都市計画の用途変更や建築条例、東高瀬川歩行空間事業等、若者と文化芸術を誘導しながら多文化共生のまちづくり**が進められています。しかし、**地域のチカラ**との協働が不可欠です。今後、アート(芸術戦略)も含めたエリアマネジメント組織の必要性を訴えています。



**すぐ聞く、すぐ会う、すぐ動く。** あなたの声の実現力です。